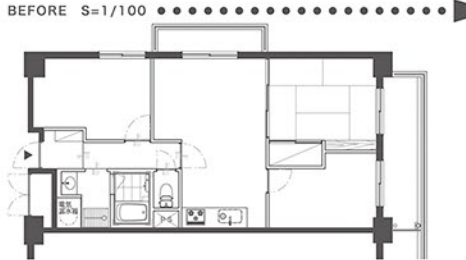
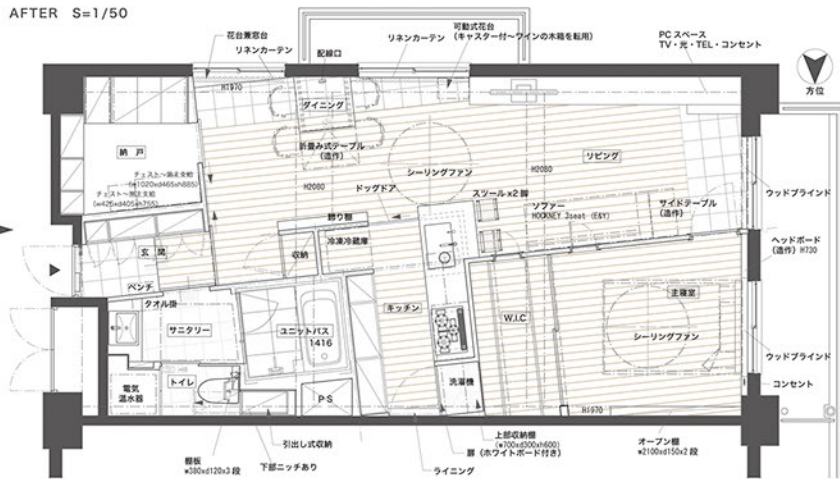


THE WALL with angle of 6.2

6.2°の角度を持つ壁の挿入による親密度の分割と、いくつかの大きさの建具の間隔による分割された空間の連結。
そして角度と複数の仕上材により引き起こされる空間認知の錯覚



AFTER S=1/50



Request & Concept

築32年の大型マンションの一室。女性が一人で住む60㎡の専用部分をスクルトンリフォームすることになった。我々に依頼される前にも相当な準備期間があったらしく、施主のリクエストは細かく、多岐に渡る。しかし、そのすべてをクリアするには面積と予算が全く足りない（よくあることだが）。そこで持ち物の整理、生活の見直し、リクエストのプライオリティの判断などを一年以上の期間をかけてコンサルティングしながら、厳選したものをレイアウトする作業を繰り返した。

図面を見て分かる通り、この計画のポイントは6.2°の角度を持った斜めの壁にある。この壁によって、矩形の空間をプライベートとパブリックなスペースに分割している。PSの大きさ、壁配管の便器、エアコン用配管穴の位置などの物理的条件にリクエストに基づく生活をプロットしていくと、自然に斜めの壁が生まれた。角度6.2°の壁の効果はそれだけではない。部屋のパスベクトルを狂わせることにより、広さの感覚が曖昧になり、音階は開けっ放しの引戸につけた窓の効果も相まって、実際よりも広く感じる事が出来る。

更にこの壁を左官、モザイクタイル、木、人工大理石、塗装といった複数の素材で構成し、アクセントの小惑をつけることで、より壁の存在を強調させている。

照明器具は直接光が目に入る箇所以外はすべてLEDを使用している。リビング収納の上や寝室の壁などの間接照明が天井に反射して部屋全体を柔らかく包み込み、厳選した適所に配置したスポットライトが明るく手元を照らす。濃淡をつけた照明計画が空間を豊かに演出している。

最後に、この計画の工事中に施主が結婚されることになったとのこと。おめでとうございます。

Element

- 床：ウォールナットクリアオイル (IOC) +MOKUTO (白束坊)
- 磁器タイル (OHMURA)、大理石 (クレママーフィ)
- 壁：中富島壁ピオセラ (高千穂) アラカケ仕上げ、シナ合板 OSCL
- PB 下地のAEP塗装仕上げ、PB 下地の上ビニルクロス仕上げ
- 大理石 (クレママーフィ)
- 天井：PB 下地の上ビニルクロス仕上げ
- カーテン：リネンカーテン (オーダー)
- 造作家具：シナ合板 OSCL
- キッチン (造作)：人工大理石、シナ合板 OSCL、ステンレス板金シタ、レンジフード (H&H)、ガスコンロ (リンナイ)、食器洗浄機 (ASKO)、混合水栓 (グローエジャパン)、浄水器 (KITZ マイクロフィルター)
- 建具：シナ合板 OSCL / 枠：スプルース OSCL
- 洗面化粧台 (造作)：大理石、シナ合板 OSCL、ガラス板、洗面ボウル (カクダイ)、混合水栓 (カクダイ)
- 便器：SATIS (LIXIL)
- 照明器具：LED シームレスランプ (DAIKO)、LED テーブルライト (Luchi)、他 LED スポットライト
- 置き家具：ソファ (HOCKNEY / E&Y)、壁掛時計：(MONDAINE) フロアスタンド (AJ フロアライト/ルイスボールセン)

Cost of construction

仮設・解体工事	625,000	給排水設備工事	560,000
下地造作工事	1,120,000	換気設備工事	150,000
仕上造作工事	1,300,000	ガス工事	95,000
内装工事	1,050,000	諸工	210,000
建具・家具工事	2,100,000	建具・家具費	1,440,000
住宅設備工事	2,950,000		
電気設備工事	760,000	合計	12,360,000

